

キャラクター名	プレイヤー名
氷河 レン	

シンドローム	モルフェウス サラマンダー		ワークス	レネゲイドビーイングB	カヴァー	UGNエージェント
	オプション		年齢	(感染してから数えて) 16歳	性別	女
覚醒	感染	衝動	嫌悪	初期侵食率	34	%
出自	半身	経験	捕獲対象	邂逅	主人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	3	0	0			3	行動値	12
感覚	2	1	2			5	(非装備時)	12
精神	1	0	1			2	戦闘移動	17
社会	2	0	0			2	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	4		RC	1		交渉		
回避			知覚	2		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
氷河 レキ	射撃	5r+4	1	6		VIIのエフェクト
結晶弾	射撃	5r+4	1	12		III + VII + VIIIのコンボ

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
氷盾		5			IXのエフェクト

所持品		合計装甲:	5	合計回避:	0
コネ: UGN幹部					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費	
霧谷 雄吾	P 信頼	N 隔意			
氷河 レキ	P 幸福感	N 不安			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:		4	残り財産P:		3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:モルフェウス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: クリティカル値-Lv								
オリジン:ミネラル	5	2	マイナー	至近	自身	-	RB	
効果: 装甲値を+Lv×2する								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果: レネゲイドビーイングの証								
氷の回廊	1	2	マイナー	至近	自身	-	-	
効果: [飛行状態]で戦闘移動可能。移動距離+[Lv]M								
ハンドレッド・ガンズ	2	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 射撃武器作成。1シーン持続。 攻撃力:[Lv+4]								
レインフォース	3	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果: 攻撃力+[Lv*2]								
氷盾	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: [受け]の武器防御力を[Lv*5]点上昇								
快適室温	1	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: 室温がよい感じになる。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

元は二つの小さな結晶体だった、そして二個とも感染して二人ともほぼ同じ時間に人になった。
 双子の妹の名前は「氷河 レキ」サラマンダーとモルフェウスのクロスだが、武器の造形をしようとするとな変な形の何かになってサラマンダーは氷関連の能力しか使えず、戦闘が殆どできない様子
 そして私はモルフェウスとサラマンダーのクロスだが武器以外の物体の造形が上手くできない、やろうとしても変な形になる。
 昔、その事でUGNの仲間に馬鹿にされてムキになって自分達の像を作ろうとしたが失敗してなぜか自分達の裸体像ができたという苦い思い出がある。
 ちなみにサラマンダーの能力も氷関連のエフェクトしか使えない
 そんな未熟なモルフェウスとサラマンダーのレネゲイドビーイングが珍しいのか色んな研究機関が実験材料として狙われた事がある。
 ある日FHの春日に捕獲されようとしたところにUGNのエージェントに助けられ、そのままUGNエージェントとしてUGNに入る。
 戦闘スタイルは双子の妹であるレキを結晶体にして、それを射撃武器に作り変える。
 こうして武器生成ができない妹から武器生成以外の面をフォローしてもらい、
 そしてサラマンダーの能力の補助もしてくれている、未熟者同士でフォローしている。
 その戦闘スタイルのため2人は常に一緒にいる。
 ちなみに元々は結晶体のためか、最初からこの姿で成長しない。